

九重山

○概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

○噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 400m(5月:600m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図3)。

○地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は23回(5月:17回)で、1日あたり0~8回と少ない状態で経過しました(図2、図4、図5)。地震の震源は、硫黄山付近と久住山の北西5~6km付近でした(図6)。

火山性微動の発生はありませんでした。

○地殻変動の状況

GPSによる地殻変動観測では、長者原-牧ノ戸峠、長者原-坊ガツル、牧ノ戸峠-坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化は見られませんでした(図7)。

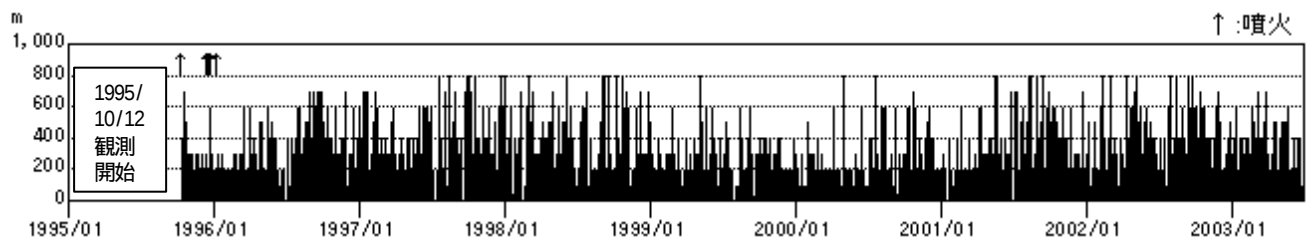


図1 日別噴煙最高高度(1995年10月12日~2003年6月30日)

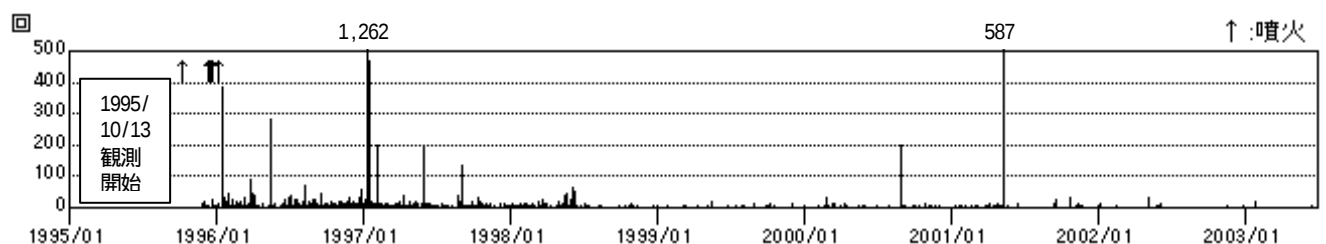


図2 日別地震回数(1995年10月13日~2003年6月30日)

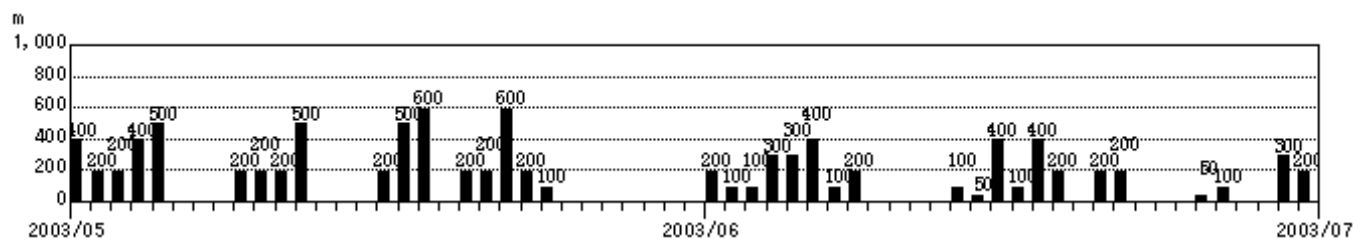


図3 日別噴煙最高高度(2003年5月1日～6月30日)

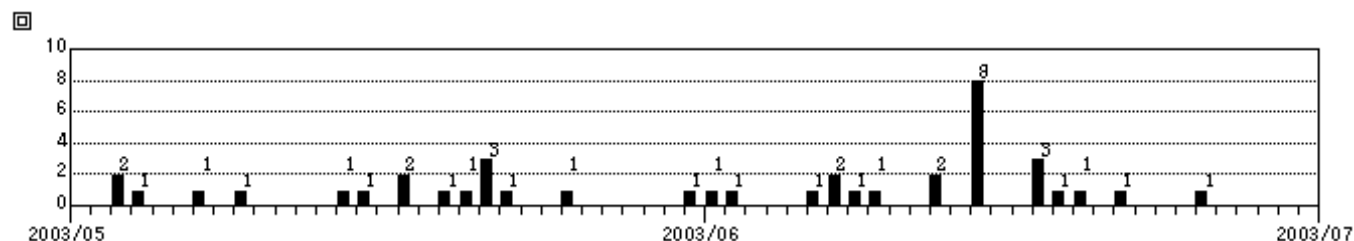


図4 日別地震回数(2003年5月1日～6月30日)

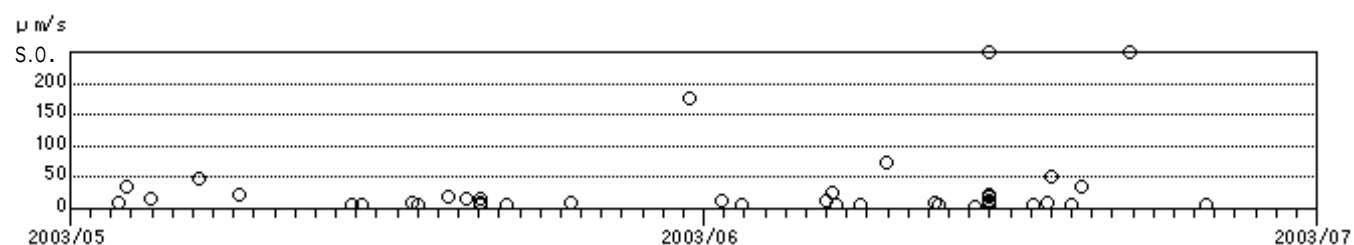


図5 火山性地震の最大振幅(A点上下動)(2003年5月1日～6月30日)

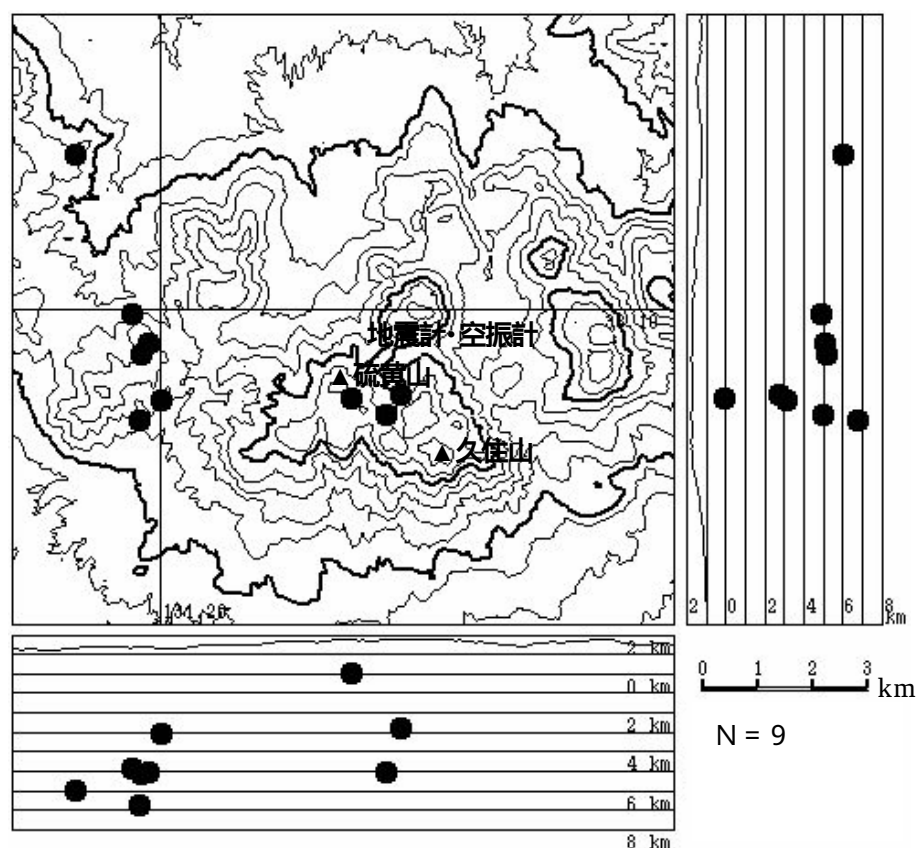
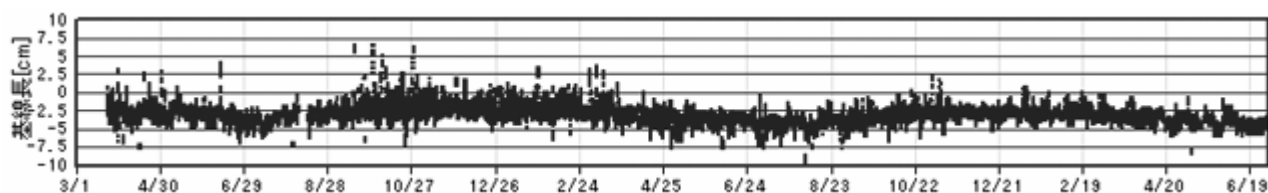
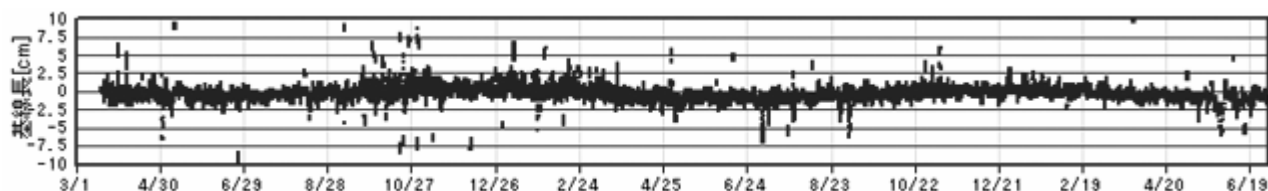


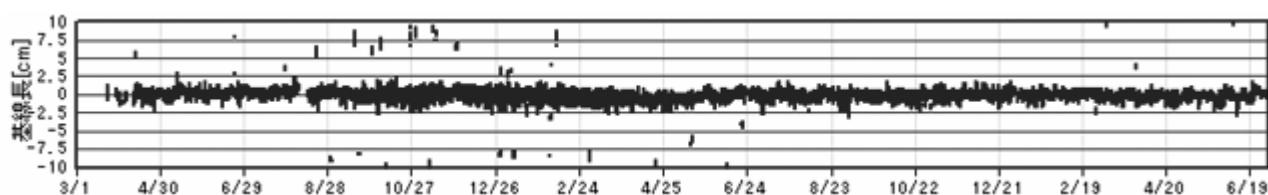
図6 火山性地震の震源分布(2003年6月1日～30日)
(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた。)



長者原 - 牧ノ戸峠の基線長変化(2001年 3 月 22 日 ~ 2003 年 6 月 30 日)



長者原 - 坊ガツルの基線長変化(2001年 3 月 18 日 ~ 2003 年 6 月 30 日)



牧ノ戸峠 - 坊ガツルの基線長変化(2001年 3 月 22 日 ~ 2003 年 6 月 30 日)

図 7 GPS による基線長変化

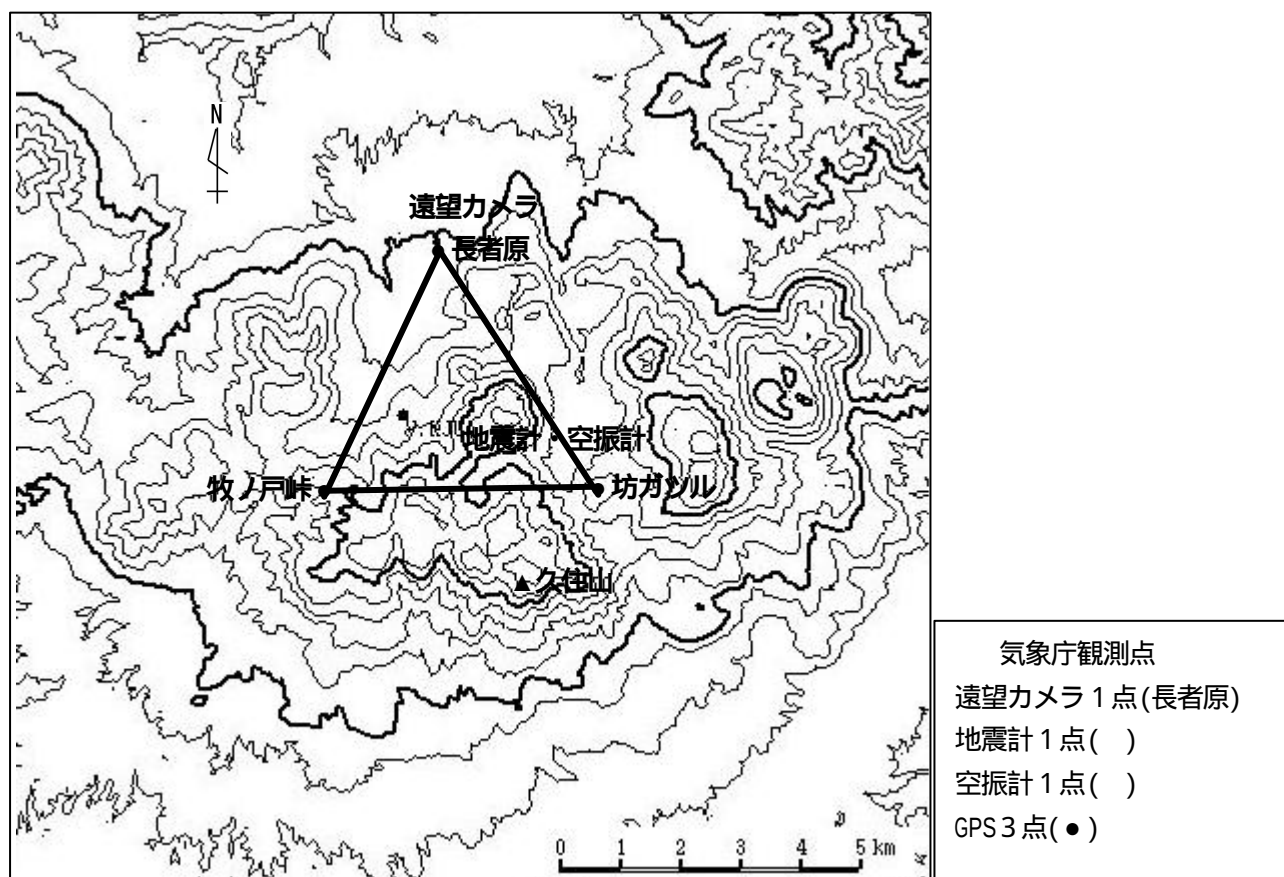


図 8 観測点位置図